

逗子のトピック

2009年12月8日
逗子市議会にて議員定数を22名から2名削減する議案が可決されました。

現在の景気悪化による社会情勢と逗子市の逼迫する財政状況を考慮しての削減です。

3月28日には逗子市議会議員選挙があり定数20名に対し29陣営が立候補を予定する大激戦です。

近藤は県議会改革のプロジェクトメンバーであり、今回は県議会改革の特集ニュースを発行しますのでご期待ください。

葉山のトピック

県道路公社が管理する「長者ヶ崎駐車場」が三浦半島初の「とるば」に認定されました。

「とるば」は国土交通省認定の写真撮るパーキングの通称。地域の活性化と利用者の利便性を図るために県道路公社が事業実施します。すでに電線地中化工事が終わり撮影ス



ポットは利用可能。隣にある町観光協会が管理する駐車場も公社が一体管理し通年営業になります。

海水浴場開設期間は朝6時～19時。それ以外の時期は朝9時からで5月～8月は19時まで、9月～4月は17時まで。海水浴場開設期間と土日祝日は有料ですが、通常の平日は無料です！

とるば <http://torupa.jp/>

国土交通省が平成16年度より取り組む施策。美しい風景など撮影スポットが整備された駐車場を一般公募し、調査の上認定している。それらをホームページや携帯電話などで情報発信することによって魅力ある観光や地域経済の活性化につなげていくもの。



近藤だいすけ 神奈川県議会 NEWS

think & act

2010年2月14日発行 第6号 配布地域：逗子・葉山 発行部数：35,000枚

発行：近藤だいすけ事務所 〒249-0006 神奈川県逗子市逗子3-6-7
TEL/FAX：046-873-8744 E-Mail：office@kondo-daisuke.jp

vol.6

近藤だいすけ 40歳

'98～'06 逗子市議会議員(3期4選)
'07～ 神奈川県議会議員
家族：妻、長男、長女 趣味：釣り・ドラム・料理

逗子葉山だいすけ

近藤プランが続々と実現!!

‘09年12月県議会での一般質問報告

12月定例県議会で松沢知事に対し3回目の一般質問を行い、5つの重要な県政課題【1. 原子力災害 2. 基地 3. 海岸保全 4. 観光振興 5. NPO支援】について質問・提案をしました。



TOPIC 1 万一の原子力災害、危機管理・対策の強化を!



逗子市・葉山町の近隣の横須賀市には、米軍横須賀基地と在日米海軍の司令部があり、原子力空母ジョージワシントンや原子力潜水艦が多数寄港している。

衝突事故や放射能漏れなど最悪の事態を想定した原子力事故対策の強化として、放射線被ばくによる甲状腺ガンに有効とされる「安定ヨウ素剤」の備蓄量の見直しと、各家庭

で備蓄を行えるよう提案。

緊急時の拠点施設となるオフサイトセンターについては、米軍横須賀基地から約2Kmしか離れていないため有事には機能しないと考えられ、より安全な地域への設置見直しを提案。

知事の回答

現在、県では「安定ヨウ素剤」を4万3千錠備蓄し、横

須賀市では29万4千錠備蓄している。県と横須賀市の備蓄は合わせて33万錠となり、「安定ヨウ素剤」の服用効果が確認されている全市民分18万錠は確保されている、また副作用の懸念もあることから家庭での備蓄は現時点ではできない。

オフサイトセンターに関しては新たな施設の設置を国に要望する。

近藤の考え

「安定ヨウ素剤」は事故後6時間以内の服用で効果が認められている。事故後の配布では間に合わないのが各家庭で備蓄すべき。安定ヨウ素剤は10錠1シート111円、県単独でも購入補助などをすべき。

*安定ヨウ素剤についての資料がP4に掲載しています。

Action▶ 2009.12.15 関連施設を視察しました。



原子力災害発生時の拠点施設 横須賀オフサイトセンター



放射線を測定するモニタリングポスト 横須賀原子力艦モニタリングセンター

安定ヨウ素剤とは?

原子力災害が発生した際、大気中に放射性ヨウ素が放出されると、それにより内部被ばくを起こし、甲状腺に影響を与えることが想定される。

この甲状腺内部被ばくの予防として、他の防護対策との連携の中で安定ヨウ素剤の服用が有用とされている。

各国の安定ヨウ素剤の備蓄に関するデータ

ドイツ	各家庭に配布。学校、病院、役場、職場に備蓄。
オーストリア	家庭事前配布、学校、幼稚園1日配布。自己購入可能(薬局で)
フランス	各家庭に配布または学校、保育所、保健所等に備蓄。薬局に行けば無料で予防的に入手可能。
ベルギー	事前に家庭に配布。指定場所に配布・備蓄。学校、病院、役場、職場等に備蓄
イギリス	配布を事後としている。
アメリカ	配布を事後としている。備蓄は州によって異なる。

編集後記

オーストラリア留学していた家族が戻り、家族そろって元気に新春をむかえました。新しく犬のラッキーも家族に加わりにぎやかな毎日です。

家族の笑顔に支えられ今年も張り切って活動して参りますのでご指導ご協力のほどお願い申し上げます。



最新情報はホームページをご覧ください。

www.kondo-daisuke.jp

逗子のトピック

2009年12月8日
逗子市議会にて議員定数を22名から2名削減する議案が可決されました。

現在の景気悪化による社会情勢と逗子市の逼迫する財政状況を考慮しての削減です。

3月28日には逗子市議会議員選挙があり定数20名に対し29陣営が立候補を予定する大激戦です。

近藤は県議会改革のプロジェクトメンバーであり、今回は県議会改革の特集ニュースを発行しますのでご期待ください。

葉山のトピック

県道路公社が管理する「長者ヶ崎駐車場」が三浦半島初の「とるば」に認定されました。

「とるば」は国土交通省認定の写真を撮るパーキングの通称。地域の活性化と利用者の利便性を図るために県道路公社が事業実施します。すでに電線地中化工事が終わり撮影ス



ポットは利用可能。隣にある町観光協会が管理する駐車場も公社が一体管理し通年営業になります。

海水浴場開設期間は朝6時～19時。それ以外の時期は朝9時からで5月～8月は19時まで、9月～4月は17時まで。海水浴場開設期間と土日祝日は有料ですが、通常の平日は無料です！

とるば <http://torupa.jp/>

国土交通省が平成16年度より取り組む施策。美しい風景など撮影スポットが整備された駐車場を一般公募し、調査の上認定している。それらをホームページや携帯電話などで情報発信することによって魅力ある観光や地域経済の活性化につなげていくもの。



近藤だいすけ 神奈川県議会 NEWS

think & act

2010年2月14日発行 第6号 配布地域：逗子・葉山 発行部数：35,000枚

発行：近藤だいすけ事務所 〒249-0006 神奈川県逗子市逗子3-6-7
TEL/FAX：046-873-8744 E-Mail：office@kondo-daisuke.jp

vol.6

近藤だいすけ 40歳

'98～'06 逗子市議会議員(3期4選)
'07～ 神奈川県議会議員
家族：妻、長男、長女 趣味：釣り・ドラム・料理

逗子葉山だいすけ

近藤プランが続々と実現!!

‘09年12月県議会での一般質問報告

12月定例県議会で松沢知事に対し3回目の一般質問を行い、5つの重要な県政課題【1. 原子力災害 2. 基地 3. 海岸保全 4. 観光振興 5. NPO支援】について質問・提案をしました。



TOPIC 1 万一の原子力災害、危機管理・対策の強化を!



逗子市・葉山町の近隣の横須賀市には、米軍横須賀基地と在日米海軍の司令部があり、原子力空母ジョージワシントンや原子力潜水艦が多数寄港している。

衝突事故や放射能漏れなど最悪の事態を想定した原子力事故対策の強化として、放射線被ばくによる甲状腺ガンに有効とされる「安定ヨウ素剤」の備蓄量の見直しと、各家庭

で備蓄を行えるよう提案。

緊急時の拠点施設となるオフサイトセンターについては、米軍横須賀基地から約2Kmしか離れていないため有事には機能しないと考えられ、より安全な地域への設置見直しを提案。

知事の回答

現在、県では「安定ヨウ素剤」を4万3千錠備蓄し、横

須賀市では29万4千錠備蓄している。県と横須賀市の備蓄は合わせて33万錠となり、「安定ヨウ素剤」の服用効果が確認されている全市民分18万錠は確保されている、また副作用の懸念もあることから家庭での備蓄は現時点ではできない。

オフサイトセンターに関しては新たな施設の設置を国に要望する。

近藤の考え

「安定ヨウ素剤」は事故後6時間以内の服用で効果が認められている。事故後の配布では間に合わないのが各家庭で備蓄すべき。安定ヨウ素剤は10錠1シート111円、県単独でも購入補助などをすべき。

*安定ヨウ素剤についての資料がP4に掲載しています。

Action▶ 2009.12.15 関連施設を視察しました。



原子力災害発生時の拠点施設 横須賀オフサイトセンター



放射線を測定するモニタリングポスト 横須賀原子力艦モニタリングセンター

安定ヨウ素剤とは?

原子力災害が発生した際、大気中に放射性ヨウ素が放出されると、それにより内部被ばくを起こし、甲状腺に影響を与えることが想定される。

この甲状腺内部被ばくの予防として、他の防護対策との連携の中で安定ヨウ素剤の服用が有用とされている。

各国の安定ヨウ素剤の備蓄に関するデータ

ドイツ	各家庭に配布。学校、病院、役場、職場に備蓄。
オーストリア	家庭事前配布、学校、幼稚園1日配布。自己購入可能(薬局で)
フランス	各家庭に配布または学校、保育所、保健所等に備蓄。薬局に行けば無料で予防的に入手可能。
ベルギー	事前に家庭に配布。指定場所に配布・備蓄。学校、病院、役場、職場等に備蓄
イギリス	配布を事後としている。
アメリカ	配布を事後としている。備蓄は州によって異なる。

編集後記

オーストラリア留学していた家族が戻り、家族そろって元気に新春をむかえました。新しく犬のラッキーも家族に加わりにぎやかな毎日です。

家族の笑顔に支えられ今年も張り切って活動して参りますのでご指導ご協力のほどお願い申し上げます。



最新情報はホームページをご覧ください。

www.kondo-daisuke.jp